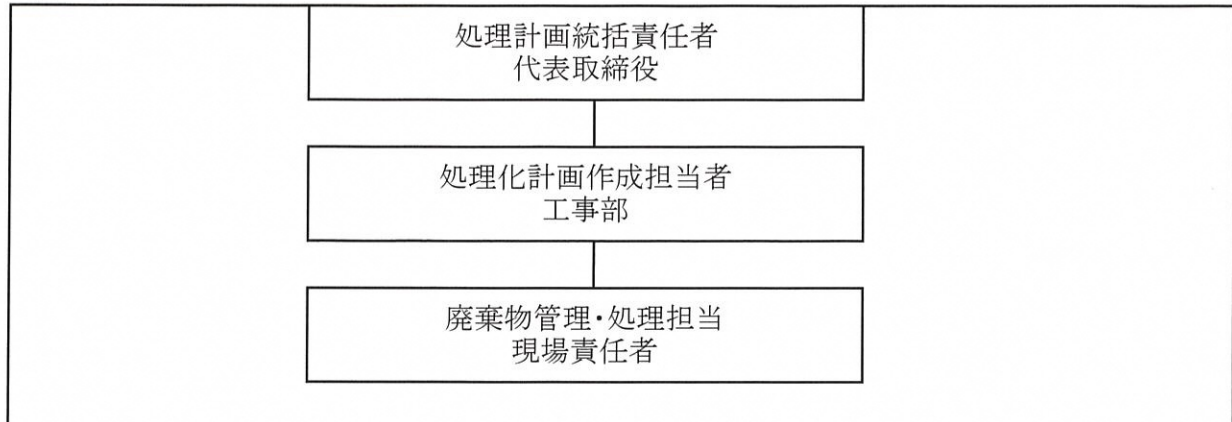


(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和7年 5月 9日	
青森市長 様	
提出者 住 所 青森市大字大矢沢字里見255番3号 氏 名 将栄建設工業株式会社 代表取締役 森 一志 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 017-738-2816	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	将栄建設工業株式会社
事業場の所在地	青森市大字大矢沢字里見255番3号
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	完成工事高 180百万円
③従業員数	8人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(6年度)実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生できるものは、分別を徹底し排出の抑制を追求する。		
②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生できるものは、分別を徹底し、なるべく再資源化施設へ搬出し排出の抑制を計る。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生できるものは分別し、他の廃棄物に混合していないか再度確認し、再資源化施設へ搬出する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 定期的な社員への教育会を行い、再資源化施設へ搬出する際の分別、混合確認を徹底させる。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
	①現状	【前年度(6年度)実績】			
		産業廃棄物の種類			
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	—— t	—— t	—— t
		(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】			
		産業廃棄物の種類			
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	—— t	—— t	—— t
		(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
①現状	【前年度(6年度)実績】別紙のとおり				
	産業廃棄物の種類				
	全処理委託量	t	t	t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	t	t	t	
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t	t	
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t	t	
	(これまでに実施した取組) 再生利用可能業者に処理を委託する。 出来る限り優良認定処理業者へ処理を委託する。				

②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用可能業者に処理を委託する。 出来る限り優良認定処理業者へ処理を委託する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

④産業廃棄物の一連処理工程

<再生材>

<最終処分>



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の種類	①現状 【前年度(令和6年度)実績】	①計画 【今年度(令和7年度)目標】
	排出量(t)	排出量(t)
がれき類	969.970	800.000
廃プラスチック	21.395	18.000
木くず	282.103	250.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	41.360	38.000
紙くず	1.900	1.000
金属くず	0.185	0.100
混合廃棄物	18.220	15.000
繊維くず	7.240	3.000
水銀使用製品産業廃棄物	0.140	0.100
石綿含有産業廃棄物	11.180	5.000
その他がれき類	20.950	0.000
	1,374.643	1,130.200

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の種類	①現状【前年度(令和6年度)実績】				
	全処理委託料(t)	優良認定処理業者 への処理委託量 (t)	再生利用業者への 処理委託量(t)	認定熱回収業者へ の処理委託量(t)	認定熱回収業者以 外の熱回収業者へ の処理委託(t)
がれき類	969.970	0.000	969.970	0.000	0.000
廃プラスチック	21.395	5.640	21.395	0.000	0.000
木くず	282.103	22.730	282.103	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶 磁器くず	41.360	39.970	0.000	0.000	0.000
紙くず	1.900	0.000	1.900	0.000	0.000
金属くず	0.185	0.160	0.185	0.000	0.000
混合廃棄物	18.220	16.090	0.000	0.000	0.000
繊維くず	7.240	5.810	7.240	0.000	0.000
水銀使用製品産業廃棄物	0.140	0.140	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	11.180	11.180	0.000	0.000	0.000
その他がれき類	20.950	11.500	0.000	0.000	0.000
	1,374.643	113.220	1,282.793	0.000	0.000

産業廃棄物の種類	①計画【今年度(令和7年度)目標】				
	全処理委託料(t)	優良認定処理業者 への処理委託量 (t)	再生利用業者への 処理委託量(t)	認定熱回収業者へ の処理委託量(t)	認定熱回収業者以 外の熱回収業者へ の処理委託(t)
がれき類	800.000	0.000	800.000	0.000	0.000
廃プラスチック	18.000	18.000	18.000	0.000	0.000
木くず	250.000	0.000	250.000	0.000	0.000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶 磁器くず	38.000	38.000	0.000	0.000	0.000
紙くず	1.000	1.000	1.000	0.000	0.000
金属くず	0.100	0.100	0.100	0.000	0.000
混合廃棄物	15.000	15.000	0.000	0.000	0.000
繊維くず	3.000	3.000	3.000	0.000	0.000
水銀使用製品産業廃棄物	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000
石綿含有産業廃棄物	5.000	5.000	0.000	0.000	0.000
	1,130.200	80.200	1,072.100	0.000	0.000